

令和7年度 地震・津波防災訓練

令和7年11月16日(日)

津波避難訓練



住民参加率40%超



町と内閣府が主催する地震・津波防災訓練を古月・鯛越・深浦地区で実施しました。地元企業も参加し、地域全体が「自分たちの命は自分たちで守る」という強い意思に包まれていました。

今回の訓練は、従来の“決められた手順をこなす展示訓練”とは異なり、住民が自ら考え、判断し、動く住民主導の実践型訓練で、実際の災害を想定し自分たちで行動することで、地域の課題と可能性が鮮明に浮かび上がりました。

避難所設置・運営訓練



避難所設置・運営訓練



炊き出し訓練

行政による福祉避難所設置・運営訓練では、支援を必要とする方をどう判断し、どう連携して移送するか、公助の実働力を高める重要な検証となりました。

訓練の終わりには、にこにこサークルによる温かい炊き出しが行われ、地元の食材を活かした鯛めしと味噌汁、280食がふるまわれました。湯気の立つ鍋を囲む光景は、まさに“地域の力そのもの”でした。

皆さんも防災訓練を行いましょう。

－ 住民の自助・共助、行政の公助がひとつに －

福祉避難所設置・運営訓練



訓練後WS

